

## ○令和4年8月30日 総合防災対策特別委員会の第1回現地視察を行いました。

県議会の特別委員会では、毎年テーマを定めて現地視察を行っております。

総合防災対策特別委員会では、今年度のテーマを「地域防災力の充実・強化について」及び「地震・津波対策とため池の防災対策について」と定めており、今回3カ所の現地視察を行いました。

まず、国立大学法人香川大学 四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構 危機管理先端教育研究センター（高松市林町）において、同センターの概要や具体的な取組について説明を受け、災害対応訓練システムの視察を行った後、質疑を行いました。



次に、調池（三木町）における老朽ため池整備工事の概要について説明を受け、質疑を行った後、現地を視察しました。



最後に、高松港海岸（朝日地区）（高松市朝日新町）における津波等対策港湾海岸事業の概要について説明を受け、質疑を行った後、現地を視察しました。

